令和5年度　索道安全報告書

（2023－2024シーズン）

大仙市営大曲スキー場

株式会社　大曲スポーツセンター

1. 利用者の皆様へ

日頃から当社の索道事業に対して多数のご利用とご理解をいただき、誠にありがとうございます。

今シーズンは暖冬で、雪不足から営業できない日が続き、早めのシーズン終了となりましたが、事故なく営業を終了することができましたこと、感謝申し上げます。

本報告書は、鉄道事業法に則り、輸送の安全確保のための取り組みや実態についてとりまとめ、広くご理解いただくために公表するものです。

当スキー場は、「安全はすべてに優先する」を方針に、一貫して輸送の安全確保を経営理念の第一に掲げ、法令を遵守し輸送の安全に勤めております。 皆様のご意見を安全輸送に役立てたいと思いますので、この報告書に対する皆様のご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

株式会社 大曲スポーツセンター
代表取締役　　松 岡　伸 幸

2. 基本方針と安全目標

（１）基本方針

当社の管理運営の第一は、輸送の安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、代表取締役以下従業員に周知・徹底しております。

① 一致団結して輸送の安全確保に努めます。
② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程（運転細則・整備細則・安全管理規程等）を従業員に周知するとともによく理解させ、これを遵守し、厳正・忠実に職務を遂行します。
③ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをします。
④ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
⑤ 情報は漏れなく迅速・正確に伝え、透明性を確保します。
⑥ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

（２）安全目標

輸送安全目標は次のように掲げ、取り組んでいます。

区　分	項　　目	内　　容
定量的な目標	設備不具合による事故の未然防止	乗客の死亡を伴う事故を発生させない。
	索道人身傷害事故０（ゼロ）	人身傷害事故を発生させない。

引き続き、目標達成に向けて取り組む所存です。

３．事故等の発生状況とその再発防止措置

（１）索道運転事故（索道人身傷害事故）

2023－2024 シーズンにおいて索道運転事故（索道人身傷害事故）の発生はありません。

（２）災害（地震や暴風雨、豪雪、雪不足など）

暴風雨による運休　･･･日中運休：無し、ナイター運休：無し

雪不足による運休　･･･営業予定日数５９日間中２８日運休

※３月３日の営業終了予定日より早く、２月１６日を以て今シーズンの営業を終了。

（３）インシデント（事故の兆候）

2023－2024 シーズンにおいて、国土交通省へのインシデントの報告はありません。

（４）行政指導等

2023－2024 シーズンにおいて、東北運輸局からの行政指導等はありません。

４．輸送の安全確保のための取り組み

（１）人材教育

当社では、輸送の安全に役立つよう各安全研修会に積極的に参加し、シーズン営業開始前に、索道施設の取り扱いについての安全教育を徹底的に行っております。

今年度も東京索道株式会社の船木（取締役索道部長）先生より、索道施設の保守管理方法について講習会を実施しております。この他に、東北電気保安協会の「電気セミナー」講習、大曲仙北広域消防署より防火総合訓練・救命処置（ＡＥＤ使用）方法・受傷者の救助方法について、従事者全員が管理講習を受講しております。また、元秋田県労働基準協会指導員から労災発生状況等について講習会を受けております。

安全索道株式会社　講話

東北電気保安協会の「電気セミナー」

大曲仙北広域消防署より防火総合訓練・救命処置（ＡＥＤ使用）方法・受傷者の救助方法

（２）緊急時対応訓練

シーズン前、シーズン中にシミュレーションを作成し、救助訓練を実施しております。

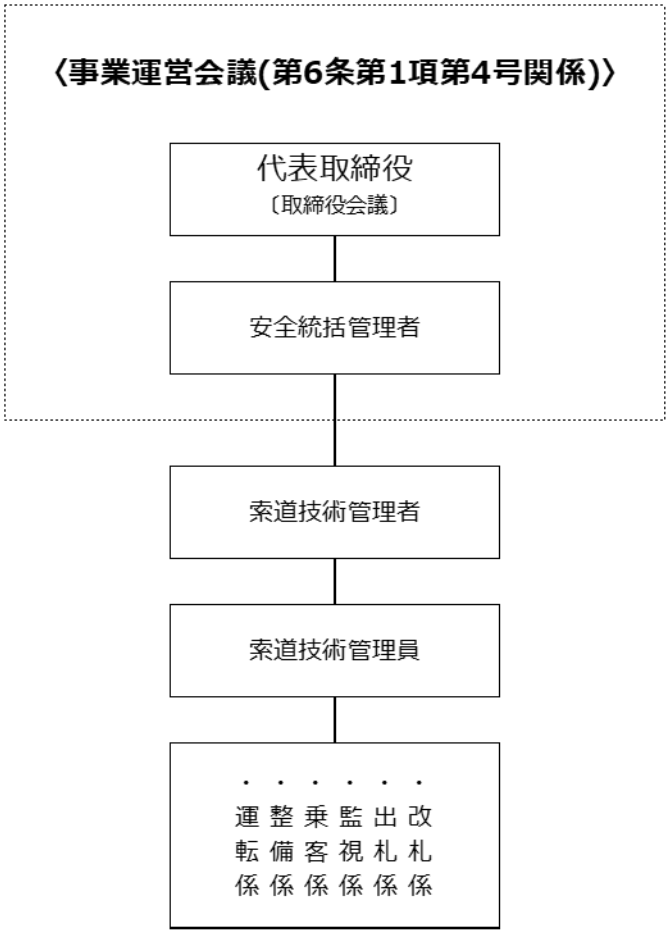
（３）安全のための整備

・搬器の点検（ボルトの緩み、異常）目視・打検検査を定期的に実施

5.当社の安全管理体制

代表取締役をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしております。

安全管理規程組織体制図



代表取締役	輸送の安全確保に関する基本方針を定めるとともに、最終的な責任を負う。 又、安全統括管理者の意思を尊重し、その意見を踏まえ索道の安全確保に必要な改善に向けての取り組みを行わせる。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する。 又、従業員等に対して法令遵守と安全意識を徹底させるとともに、代表取締役等に対して輸送の安全確保に関し、その職務を行う上での意見を述べる。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守管理、その他技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の業務を補助する。

6. 利用者の皆様の連携とお願い

（１）安全で信頼されるスキー場になるため、お客様からお寄せいただいた声を収集し、満足のいくスキー場づくりに役立ててまいります。

（２）リフト利用時の注意事項

① 乗り方に慣れないお客様は、係員にそのことを申し出てください。
② 改札後は、係員の指示に従ってください。
③ 空き缶・煙草の吸殻・その他の物品を、乗っているリフトから投げ捨てないでください。
④ 搬器から飛び降りたり、搬器を揺さぶったりしないでください。
⑤ 搬器の上でふざけたり、後ろを向いたりしないでください。
⑥ 搬器に乗っているとき、ストック等で支柱に触らないでください。
⑦ 衣服・携帯品・髪の毛などが、施設に巻き付かないように注意してください。
⑧ リフトが停止しても、飛び降りはしないでください。
⑨ ボーダーは流れ止めを付け、ハイバックをたたんでください。

（３） 禁止事項

① 指定コース以外の立ち入り禁止、区域への侵入
② コースの中を靴足のままで歩くこと
③ ゲレンデ内にペット等を放すこと
④ アルコールや薬物又はその他により、心身が正常でない状態での入場

上記以外においても係員の指示に従ってください。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せください。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
〒014-0005
秋田県大仙市花館柳町１番１号
株式会社　大曲スポーツセンター
ＴＥＬ：0187-63-0252
ＦＡＸ：0187-63-0258
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊